

工事写真報告書

工事番号 平成 26 年度

工事名 O 様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 小倉南区 中曽根

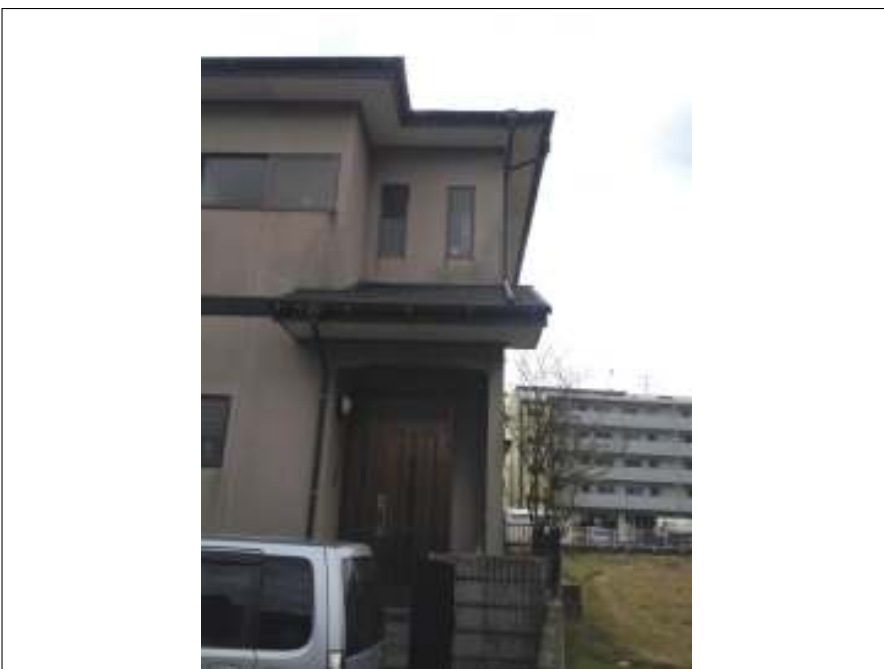
工期 着手 平成 年 月 日

竣工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



外観



外観



屋根

この素材はセメント:アスベスト(又は^ル繊維)が85:15で作られています。

表面の塗装が新築当時はアクリル塗装を焼き付けており、7年ぐらい経過すると表面の防水効果が低下し、だんだん反りや割れが生じてきます。



屋根 カビ・コケ・藻 発生部

外壁のカビ発生部にて。



破風板

旧塗膜が剥離をおこなっています。
このまま塗装しても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜をケレン作業で除去し専用の下塗り・上塗りを行います。



軒天

経年劣化しております。
この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



洞差し

つなぎ目の部分や表面の劣化が目立ちます。

この部分はケレン作業やシーリング補修等で下地処理をおこない、塗装をしていきます。



洞差し

同上



樋・ダクトカバー

こちらは塩ビ素材になります。劣化すると割れが生じたりすることがありますので、塩ビ専用の下塗りをおこない塗装をしていきます。



雨戸

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



雨戸

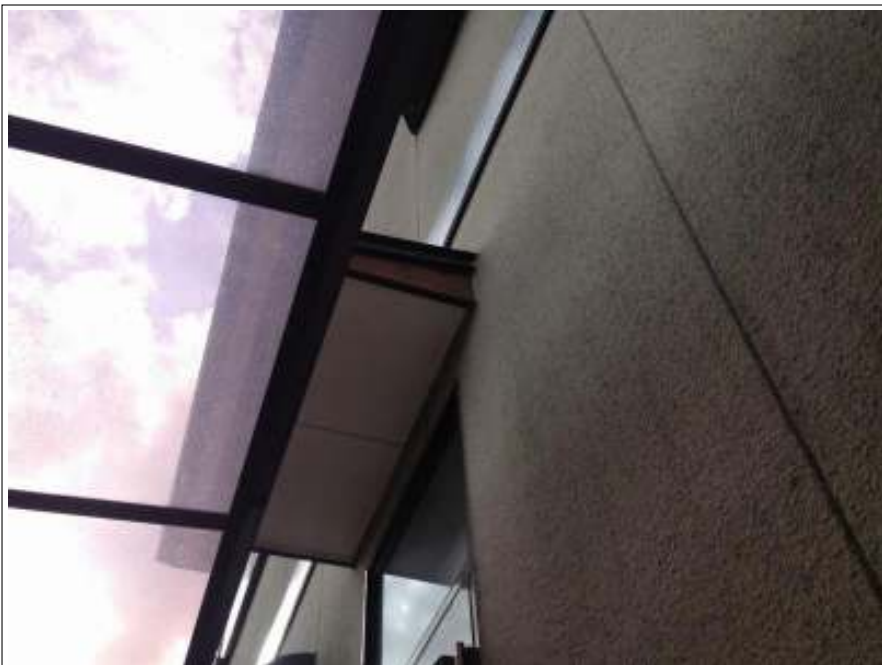
対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



換気フード

同上



小庇

同上



外壁 スキン塗装

色付きの石粉や陶器の粉をアクリル樹脂と混ぜ合わせて吹付けた塗装。リシンと見分けが付きにくく、リシンと比べて厚膜な塗装であるが、硬い塗装の為ヒビが入りやすくカビが一番発生しやすい塗装になります。

また下地の吸い込みが激しい為、塗り替えの際、下地処理が重要。



サッシ廻りシーリング劣化部

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修ををおこない塗装をしていきます。



外壁クラック部

劣化している部分があります。
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス
等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや
建物の寿命につながりますので、
シーリング等で補修ををおこない塗
装をしていきます。

外壁クラック部

同上



外壁クラック補修部

一度補修している部分が数ヶ所見ら
れました。
この部分は撤去できる範囲で撤去を
おこない、補修をして塗装をしてい
きます。





外壁カビ発生部

カビの発生が見られます。
カビの上にくら良い塗装をして
も、カビの根が残っている以上塗膜
を突き破って表面化してきますの
で、カビの根を抑える必要がありま
す。



外壁カビ発生部

対処方法
いくら高圧洗浄をかけても、カビの
根が残ってしまいますので、カビの
根を殺す防カビ下塗りをおこない、
下塗り・上塗り二回の三層四工程を
おこないます。



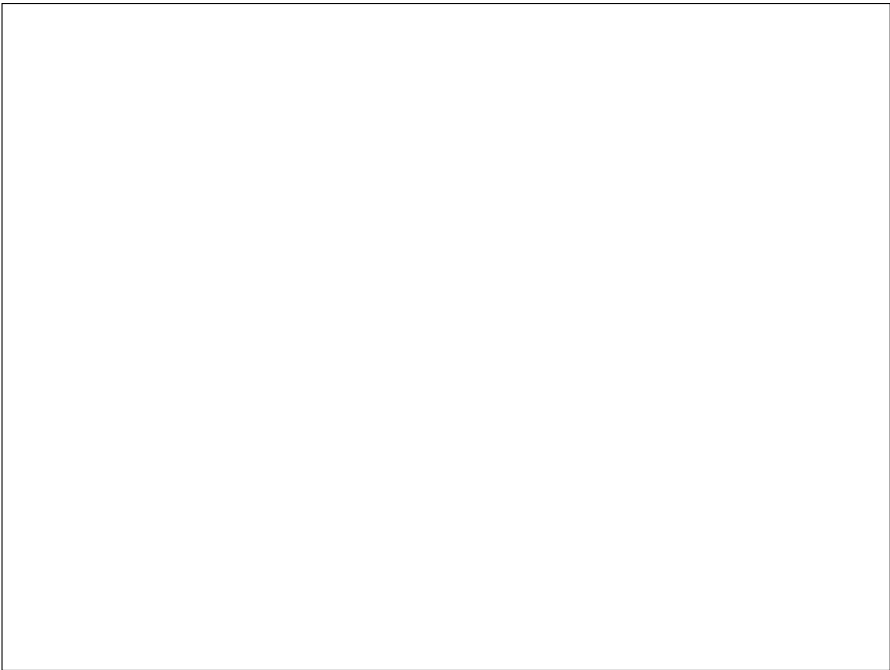
外壁カビ発生部

同上



外壁カビ発生部

同上



作成者：戸高 勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

Horizontal lines for additional information or notes.

